



本資料は、2020年7月27日にメルセデス・ベンツ社より発行されたプレスリリースの日本語抄訳版です。

Mercedes-Benz

お知らせ

2020年7月28日

メルセデス・ベンツとヴァージル・アブローとの 先駆的なラグジュアリー

プロジェクト“ゲレンデヴァーゲン”：自動車におけるファッションと芸術の統合

シュツットガルト：プロジェクト・ゲレンデヴァーゲンは、この種の最初のイニシアチブで、メルセデス・ベンツが多才なアーティストであり、建築家、クリエイティブディレクター、そしてファッションデザイナーのヴァージル・アブローとコラボレートして、2019年に40周年を迎えたメルセデス・ベンツGクラスのユニークなアートワークを制作します。メルセデス・ベンツのデザイン統括であるゴードン・ワグナーと協力して、このパートナーシップは2つの世界の統合を示しています。自動車とのファッションとアート。その目的は何か。それぞれの創造的な領域の境界を押し広げ、ラグジュアリーな風景を新たに再構築します。アートワークは、2020年9月8日（火）午後4時（CET）にデジタルで世界中の視聴者に発表され、アイデアや分野の共有によって定義されるラグジュアリーの新しいビジョンを表します。イベントのリマインダーにサインアップされる場合は [こちら](#) をクリックしてください。

メルセデス・ベンツもアブローも、今この時に芸術と国際クリエイティブコミュニティを支援すべきと感じました。ユニークなアートワークのホームスケールのレプリカの一つは、9月の発表後にオークションにかけられます。すべての収益は、芸術を支援する慈善団体に寄付されます。オークションの落札者は、共同クリエイターたちと特別に交流ができる権利が与えられ、アートワークの背後にあるインスピレーションと、最強のクリエイティブ集団である彼らがアートワークに対して抱いている願望に関して、個別に、解説を受けることができます。

「私たちの時代の最も影響力のある感動的なクリエイティブの一つであるヴァージル・アブローとコラボレートすることは、メルセデス・ベンツの時代背景、共同創造と現代的なラグジュアリーのアイディアを表しています- 弊社の製品とブランドの両方のために」と、メルセデス・ベンツAGのマーケティング統括ベッティーナ・フェツァーは述べています。「プロジェクト・ゲレンデヴァーゲンを立ち上げることで、私たちは世界中の人々のコラボレーションと創造性を刺激したいと考えています。

「メルセデス・ベンツは、ラグジュアリーで優れたパフォーマンスを表すブランドです」とヴァージル・アブローは述べています。「未来がどのような様式になりうるのか？という現代アーティストのアイデアを、コンセプトカーデザインとして落とし込むことができる、本当に完璧なコラボレーションです。」

「今日のメルセデス・ベンツは、高級車メーカー以上のものであり、デザインブランドであり、ラグジュアリーブランドです。私たちのサクセスストーリーの大きな理由の1つは、私たちの美的魂と私たちのユニークなスタイルです」とゴードン・ワグナーは述べています。「メルセデス・ベンツのデザインを推進する次のステップは、ヴァージル・アブローとのコラボレーションです。「私たちは、両方の分野で、まだ見ぬ何かを創る準備をしています。」と、ゴードン・ワグナーは述べています。

人々の希望を認識し、またそれを促すために適応する。メルセデス・ベンツは創造的なマインドを刺激するブランドとして世界中で認知されています。メルセデス・ベンツのDNAである、上質な素材、一流のクラフトマンシップ、高度に発達したデザインは、目の肥えたお客様の五感に訴えかけます。ワグナーとアブローによるクリエイションは、これらを活用し、メルセデス・ベンツのラグジュアリーに関する生来の理解を具現化するものです。また、それがどのように良き推進力となり得るのかを表現します。

ヴァージル・アブローについて

イリノイ州ロックフォード生まれのヴァージル・アブローは、アーティスト、建築家、エンジニア、クリエイティブディレクター、ファッションデザイナーです。ウイスコンシン大学マディソン校で土木工学の学位を取得した後、イリノイ工科大学(IIT)シカゴで建築学の修士号を取得しました。IITでは、メイス・ファン・デル・ローヘが考案したデザインカリキュラムを学びながら、アブローは彼の芸術実践の原則を作り始めました。シカゴ現代美術館は、2019年夏にアブローの作品の主要な巡回調査を発表しました - 博物館の歴史の中で最も来場者が多い展覧会の一つ。現在、アブローは「Off-White」のチーフ・クリエイティブ・ディレクター兼創設者であり、ルイ・ヴィトンのメンズ アーティスティック・ディレクターです。

ゴードン・ワグナーについて

エッセン生まれのゴードン・ワグナーは、2016年からダイムラーグループのデザイン統括です。エッセン大学でインダストリアルデザインを学んだ後、ロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・アートで交通デザインのスキルを磨きました。彼は20年以上、メルセデス・ベンツに携わっており、2008年にダイムラー社のデザインユニットのディレクターに就任。メルセデス・ベンツ乗用車・商用車から、ダイムラートラック社のトラック・バスに至るまで、今日のダイムラーグループの車両はすべて、ワグナーが手掛けたものです。ポートフォリオは、彼の画期的な作品は、ブダペストのモホリ・ナジ芸術デザイン大学(2009年)の名誉教授職やソフィア工科大学(2010年)の名誉博士号を含む多くの賞賛を得ています。

お問い合わせ先:

Anja Steindl, +49 (0) 151 58 61 24 07, anja.steindl@daimler.com

Christina Mayer, +49 (0) 160 86 40 977, christina.c.mayer@daimler.com

Further information about Mercedes-Benz is available at www.mercedes-benz.com. Press information and digital services for journalists and multipliers can be found on our Mercedes me media online platform at media.mercedes-benz.com as well as on our Daimler global media site at media.daimler.com. Learn more about current topics and events related to Mercedes-Benz Cars & Vans on our @MB_Press Twitter channel at www.twitter.com/MB_Press.